

《 おまたせしました! 》

「つくば人間学講座」開講

会場・第一回～第三回・つくばインフォメーションセンター3F
第四回 第五回・アルスホール

入場無料

- 第一回 知らないと損をする? 30代から始まる脳こうそく
講師 つくばメディカルセンター病院長
「脳」のはなし 中田義隆先生
5月13日(土) PM2-4
- 第二回 つくばの地下は? ナマズのごきげんは?
講師 家政学院大学教授
「地震の話」 竹林寛先生
7月8日(土) PM2-4
- 第三回 おたくの食事はだいじょうぶ?
美しくなる・元気になるたべもの
講師 食品総合研究所
「たべものの話」 堀井正治先生
9月9日(土) PM2-4
- 第四回 “なんだこりゃ?” きみにもわかる芸術の世界
講師 筑波大学教授
「美術・醜術」 三田村峻右先生
11月11日(土) PM2-4
- 第五回 元気! やる気! 弱気! “気になる話”
講師 電子技術総合研究所
「気の話」 野村晴彦先生
2月10日(土) PM2-4

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会 事務局・市生活文化課・電話57-9016

*つくばインフォメーションセンターはノバホール右隣
アルスホールはつくば美術館・図書館2F

(第6回)

平成8年度つくば人間学講座

第1回 日時 平成8年5月11日(土曜日) PM. 2~4

場所 つくばインフォメーションセンター3F

テーマ ここでわかる“ぼける人” “ぼけない人”
”ぼけ”は治りますか?
「ぼけの話」

講師 筑波記念病院脳神経センター長 牧 豊 先生

富める人にも、貧しい人にも、全ての人間に平等にやって来る「老い」。
老いも若きも、自分にとって具体的か抽象的かの差はあっても、共に関心のある問題だ
と思われれます。その「老い」にまつわる「ぼけ」「痴呆」について、臨床医学者として
長年にわたり、患者に接し研究していらっしやいました牧先生に「ぼけ」は誰でもなる
可能性があるのか? 心がけしだいで避けられるものなのか? はたまた病気なのか?
治るのか? いろいろお聞きしてみませんか。

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市生活文化課・電話57-9016

次回予告

——中国からきた健康法——

「漢方・気功」

平成8年7月13日(土曜日)

平成8年度つくば人間学講座

(第7回)

第2回 日 時 平成8年7月13日(土曜日) PM. 2~4

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 中国からきた健康法
「漢方・気功」

講 師 黄 克 超 先生

長生きを望む人。人生ほどほどでいいと思う人。自分の「いのち」についての「想」は人それぞれだと思います。でもすべての人々が共通に望むことは——健康で輝いた人生を全うしたい——ではないでしょうか？

かなり前から日本では、漢方・気功が健康法の一つとして静かなブームを呼んでいます。中国5000年の歴史の中から生まれた漢方・気功とは、一体どんなものなのか？漢方医であり気功師である黄先生に、種々お聞きしてみませんか？

なお講演終了後「胡弓」の演奏も計画しております。

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市生活文化課・電話57-9016

第3回予告

平成12年常磐新線がやってくる！ 未来のつくばはどんな街？

「常磐新線とつくばの街づくり」

講 師 元茨城県土地開発公社副理事長 安 島 三 男 氏

日 時 平成8年9月14日(土曜日)

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成8年度つくば人間学講座

(第8回)

第3回 日時 平成8年9月14日(土曜日) PM. 2~4

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 平成12年常磐新線がやってくる!未来のつくばはどんな街?
「常磐新線とつくばの街づくり」

講師 元茨城県土地開発公社副理事長 安島三男氏

平成12年、いよいよ常磐新線の開通です。関東地方では恐らく最後の新線開発ではないでしょうか?

さてその新線と沿線開発に、周辺住民は夢と期待と一抹の不安を抱きながら、「固唾を飲んでみつめている」というところです。単なる東京のベッドタウンになりさがってほしくない!求心力のある街づくりをしてほしい!—住民の想は複雑です。「新線問題」に直接・事実上の責任者としてかわられた安島氏のお話をうかがい、一緒に考えてみませんか?

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市生活文化課・電話57-9016

第4回予告

芸能取材50年・日本映画の裏話!ホントーは無法松が千恵蔵だって!

「記事にならない記事の話」

講師 評論家・全国農業新聞編集長 村山幸雄氏

日時 平成8年11月9日(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成8年度つくば人間学講座

(第9回)

第4回 日時 平成8年11月9日(土曜日) PM. 2~4

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 芸能取材50年・日本映画の裏話!
「記事にならない記事の話」

講師 評論家・全国農業新聞編集長 村山幸雄氏

坂妻主演「無法松の一生」は、日本映画史に残る名画の一つと云われています。しかも、この一本が坂妻の演技派俳優としての大きな一歩にもなったとか……。ところがその無法松を、予定では片岡千恵蔵がやることになっていたのだそうです。代わりに出た坂妻の無法松があたったというのも運命のいたずらでしょうか。戦後50年余。現在では大衆娯楽が多様になり、映画の人気は昔日の面影はないようですが、なお大衆の有力な娯楽の一つであることには間違いありません。此の度は戦後映画史の中で、私達が見聞することの出来なかった、映画界のホントの話・コボレ話を芸能取材50年の村山氏からいろいろおききするのも大変興味のあることではないでしょうか。

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市生活文化課・電話57-9016

第5回予告

「親業・人間学」

講師 未定

日時 平成9年2月8日(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成8年度つくば人間学講座

(第10回)

第5回 日時 平成9年2月8日(土曜日) PM. 2~4

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 親って何でしょう?子供は親を選べない!
「親業・人間学」

講師 今回に限り「覆面」とさせていただきます。(ご期待ください)

魚土の中からはい上がり、すさまじいばかりのいきおいで戦後の一時代を画した日本経済の高度成長期。そしてその後突然やってきた政治・経済・社会構造の大変革。そして人々の意識は変貌し多様化の時代になりました。かつてはごく当たり前とされていた親子の問題が種々と異常な形で吹き出して来ています。少子化現象・子育ての出来ない親の出現・青少年の非行の増加と低年齢化。大人になりきれない中途半端な青年達等等、問題点は枚挙にいとまがありません。これらの現象は世の移り変わりとは無関係ではないでしょう。

今、「親」とは何か?「親子とは」?を問いなおされている時のように思われます。共に考えてみませんか?

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市生活文化課・電話57-9016

平成9年度つくば人間学講座

(第11回)

第1回 日 時 平成9年5月10日(土曜日) PM. 2~4

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ “健康で輝いた人生を送りましょう”
中国から来た健康法
「漢方・気功」

講 師 黄 克 超 師

昨年度黄氏の同じテーマの講座は同氏の入管手続等の都合で、実現いたしませんでした。
(急遽 東京電機大の町先生が助っ人に来てくださいました)。今回は黄氏ご本人がつくばへいらっしゃいます。日本で静かなブームをよんでいる「本物」の気功のお話と、ひとりで出来る気功の手ほどきをご一緒に受けませんか！
なお講演会終了後「胡弓」の演奏も計画しております。ご期待下さい！

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市生活文化課・電話57-9016

次回予告

“介護保険って何ですか？”

“30代40代、あなたの老後は誰が看る？”…………… そしてお金は？

テーマ 「老後の経済学」

講 師 つくば記念病院院長 小 関 迪 先生

日 時 平成9年7月12日(土曜日)

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成9年度つくば人間学講座

(第12回)

第2回 日時 平成9年7月12日(土曜日) PM. 2~4

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ “介護保険って何ですか?”
“30代40代、あなたの老後は誰が看る?” ……そしてお金は?
「**老後の経済学**」

講師 筑波記念病院院長 小関迪先生

戦後日本は急速に平均寿命がのび、世界有数の長寿国になりました。しかし反面少子化現象も進み長寿社会を支える若年層が激減しております。さらに国保の抱える大変な赤字をどうするかも大問題になっております。国保の患者負担一割増、老人の一部負担等も国会で審議・成立いたしました。それも3年分の赤字補填が出来るだけだとか……。またその必要性が声高に叫ばれた介護保険もどうなるのでしょうか。高齢者だけでなく若い世代も日本の医療保険の現状を知る必要があるのではないのでしょうか。老いも若きも豊かな人生を送るにはどうしたらよいのでしょうか……。

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-1111(内線2790)

次回予告

テーマ “人生にとってためになる無駄、ならない無駄”

「**無駄の効用学**」

講師 元筑波大学教授 大藪正哉先生

日時 平成9年9月13日(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成9年度つくば人間学講座 (第13回)

都合によりテーマ・講師を変更いたします

第3回 日 時 平成9年9月13日(土曜日) PM. 2~4

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ “あなたは子供の心がみえますか！

「酒鬼薔薇」事件・心の深淵

講 師 元筑波大学教授 小 田 晋 先生

関西大震災・オーム事件等々、予想もしない出来事が日本列島に続発しています。その傷も癒されないのに、追い打ちをかけるように、今度は神戸で「少年A 14歳」による信じ難い、凄惨な事件が発生し、日本中を震撼させました。少年Aは、どこにでも見られるような一般的な家庭に育った由です。しかし彼は複数の他人の生命を奪い傷つけた自らの行為に、罪の意識を持つどころか、「行為」を正当化さえしています。何故このようなことが起こったのか？ 何が彼をそうさせたのか？ 今親達は、「まさか自分の子は」と思いつつ、でも不安を抱き、理解出来ず、戸惑っています。専門家のお立場からの小田先生のお話をお聞きして、共に考えて見ましょう。

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

次回予告

テーマ

「街並みの色彩学」

講 師 筑波大学芸術学系教授 土 肥 博 至 先生

日 時 平成9年11月8日(土曜日)

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成9年度つくば人間学講座

(第14回)

第4回 日時 平成9年11月8日(土曜日) PM. 2~4

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ つくばの街は美しい? 21世紀の街は何色ですか?

「街並の色彩学」

講師 元筑波大学芸術学系教授 土肥博至先生

「つくばの街は美しい」と、訪れる多くの人々が言います。住んでいる住民も多分同様に思っていることでしょう。なるほど、巨額の国費を投じてつくられた都心部や、整備された幹線道路沿線部はほぼ美しいと言えるでしょう。しかし、入り組んだ民有地に建てられている建築物群は、どうでしょうか? 必ずしも周囲と調和の図られているものばかりではないようです。

つくばの街は「未完成の街」です。21世紀にも通用する街づくりを(新線沿線開発も含め)これから続けなければならない街です。「本当に美しい街並」だと、後世に誇れる物真似ではない、街をつくるための大事な「街と色彩」について考えてみる必要があると思うのですが……?

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

次回予告

テーマ

「サラリーマンの経済学」

講師 未定

日時 平成10年2月14日(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成9年度つくば人間学講座

(第15回)

第5回 日時 平成10年2月14日(土曜日) PM. 2:00~4:00

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 世界が変わる!日本の政治・経済が変わる!サラリーマンも変わる!

「今、サラリーマンに
何が出来るか?」

講師 元筑波大学教授 加藤栄一先生

予想もしなかった都市銀行の倒産・大手証券会社の自主廃業等。1997年は“まさか?の出来事”の連続でした。今迄日本のサラリーマンは、寄らば大樹の影と考え、終身雇用制度に守られ、「悪いこと」をしなければ、同じ職場で定年を迎え、老後はそこそこの年金で生活をする—この生活パターンに疑いを持ちませんでした。しかし世の中は大きく動き、サラリーマン世界の「常識」は、どうやら変らざるを得なくなりました。21世紀を目前に、サラリーマンの生活はどうなるのでしょうか?そして生き残り策は?

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

次回予告

平成10年度も新たな企画を検討中です。どうぞお楽しみに!

日時 平成10年5月9日(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

平成10年度つくば人間学講座

第5回 日時 平成10年5月9日(土曜日) PM. 2:00~4:00

(第16回)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ “子供達の心が見えない” “大人達は戸惑っている”

「何故キレル」

子供達の心を知りたい

講師 家庭裁判所調査官 岡田 豊 氏

平成維新ともいえる、激動の時代を迎え、意識の変革を迫られている大人達に、追い討ちをかけるように、少年達の事件が続発しています。昨年の酒気酩酊事件、そして最近頻発しているナイフ殺傷事件等々。大人達が気付かないうちに、子供達の世界に何が起きているのでしょうか？ 今、大人達には子供達の“心”が見えません。子供達の“心”はどのようなのでしょうか？ どう対応したらよいのでしょうか？ 今回は、少年問題・家族の問題を数多く扱っていらっしゃる岡田氏のお話と、ディスカッションを予定しています。

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

次回予告

テーマ 21世紀・共に生きる “いい女いい男”

講師 埼玉短期大学教授・茨城県県南生涯学習センターディレクター

深尾 凱子 氏

日時 平成10年7月11日(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

◀ 駐車場が混雑いたします。お早目にお本掛け下さい!! ▶

平成10年度つくば人間学講座

(第17回)

第2回 日時 平成10年7月11日(土曜日) PM. 2:00~4:00

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 20世紀の常識=21世紀の非常識

「21世紀・共に生きる

“いい女いい男”」

—— 大きく変わる・男と女のかかわり方 ——

講師 埼玉短期大学教授・茨城県県南生涯学習センターディレクター
深尾凱子氏

政治の世界・企業の社会そして身近な人間関係でも「マサカ？」の出来事の連続で20世紀は終わろうとしています。今迄通用していた社会の「掟」は、どうやらこれからは通用しなくなりそうです。特に有史以来男性優位の社会構造の中で生きて来た男性達は戸惑っています。また女性も生き方を模索しているのが実情です。

一方21世紀は男女共生社会だとも言われています。新しい時代に通用する「男性像」「女性像」はどうなるのでしょうか。21世紀は目前です。でもまだ間に合います。共に生きるいい女・いい男を模索しましょう。

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

次回予告

講師 元筑波大学教授

大藪正哉先生

日時 平成10年9月12(土曜日)

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室

十 駐車場が混雑いたします。お早目にお出掛け下さい 十

平成10年度つくば人間学講座

(第18回)

第3回 日 時 平成10年9月12日(土曜日) P.M. 2:00~4:00

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 地獄の沙汰も金次第!エンマ様はワイロ好きかな?

「幸福のための

お金のうみ方、ため方、使い方」

講 師 元筑波大学教授・中野天徳院住職 大 藪 正 哉 先 生

史上最低の超低金利・消費者の買い控え・銀行の貸し渋りによる例をみない企業倒産・円安・株価低迷、そして4%を越えた失業率……と。昨今の日本経済は、暗いニュースで明け暮れしています。しかし、私達は生きて行かなくてはなりません。生きてゆくにはお金はなくてはなりません。ところで、「人生の幸福=お金」ではないと思いますが、お金は「魔物」です。人の心を惑わせ、理性を麻痺させる力を持っています。お金のために人生をあやまる例は、いつの世でも後を絶ちません。そこで、宗教者でもあり研究者でもいらっしゃる大藪先生のお話を伺いながら「幸福になるお金の産み方、使い方、貯め方」をディスカッションいたしましょう!三人寄れば文殊の智恵、大勢集まればどんな智恵が出るでしょうか?

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

次回予告

テーマ 環境ホルモン

講 師 未 定

日 時 平成10年11月14(土曜日)

— 駐車場が混雑いたします。お早目にお出掛け下さい。 —

平成10年度つくば人間学講座

(第19回)

都合により次回予定の「環境ホルモン」は、第5回（平成11年2月13日）に変更致します。

第4回 日 時 平成10年11月14日（土曜日）PM. 2:00～4:00

場 所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
（つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789）

毎回入場無料

テーマ 御存じですか？……つくばは日本サッカーのメッカです！

「サッカーを

10倍楽しく観る方法」

講 師

筑波大学体育学系客員助教授

日本サッカー協会技術委員会副委員長

田 嶋 幸 三 先 生

過日、「日本の経済は極めて悪い状態」と堺屋経済企画庁長官が月例報告をし、北朝鮮のミサイルが、平和ボケしていた日本人の頭上を横切って行きました。暗いニュースが次々と日本列島を走り抜けて行きます。そんな中で、ワールドカップサッカーフランス大会は「ひととき」日本中を久し振りに熱くさせてくれました。

日本チームの中心メンバーのゴン・中山、井原選手は地元筑波大の卒業生です。また、日本チームの選手達を指導し支える先生方が、筑波大には何人もいらっしゃいます。講師の田嶋幸三先生は、その中心メンバーの一人です。皆さんはW杯サッカー・Jリーグのテレビ解説等ですでお顔なじみでしょうか？先生にサッカーの魅力と、試合をもっと楽しく観るための「玄人の目」をたっぷり教えていただきましょう。

スタジアム観戦は勿論、ビール片手のテレビ観戦も十倍楽しくなること請け合いです。

主 催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会

事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

平成10年度つくば人間学講座

(第20回)

第5回 日時 平成11年2月13日(土曜日) P.M. 2:00~4:00

場所 つくばインフォメーションセンター3F大会議室
(つくば市吾妻1-10-1 TEL52-6789)

毎回入場無料

テーマ 川魚に奇形続出! 青年男子の精子激減!
「環境ホルモンについて」
(内分泌攪乱物質)

講師 物質工学工業技術研究所研究官

松崎早苗氏

性を攪乱し、生物の繁殖・生命をも脅かす化学物質：環境ホルモンの一つ・ビスフェノールAが小中学校の給食用食器から微量ながら検出されたというニュースが流れました。世の親達はサア困ったと不安になります。また、ごみ焼却炉から出るダイオキシンは、今茨城県下でも問題とされていますが、それは発癌物質であるだけではなく高濃度のダイオキシンに汚染された両親からは女の子ばかり産まれるという異常現象も現出しています。ベトナム戦争で大量に撒かれた枯葉剤がその例です。過日厚生省は環境ホルモン・正確には内分泌攪乱物質は70種にも及ぶと発表しました。

私達は戦後50年余、科学の発展の「陽」の部分にのみ目を注ぎ都合の良い部分を利用し20年前、30年前の生活がおとぎ話のように思えるほど日常生活を便利なものに変えて来ました。しかし今、私達が目を向けなかった科学の発展の「陰」の部分が人類に復讐するように種々な型で顕れだしたのです。思いもかけない現象に不安がり騒ぐだけでは解決になりません。少しでも正しい知識を持ち、どう対応したらよいのかを知りたいものです。松崎先生のお話をうかがい考えてみようではありませんか!

主催 つくば市・つくば人間学講座実行委員会
事務局 つくば市国際文化課・電話36-9500

〈駐車場が大変混雑いたします。お早目にお出かけ下さい。〉